

第 12 回全国和牛能力共進会に向けた進捗状況

東部農林水産振興センター雲南事務所

	出品区（概要）	出品頭数	進捗状況
【種牛（雄・雌）の部】			
1 区	【15～22 ヶ月齢の若雄】 ○地域の特徴を引き継ぐ新しい種雄牛	1 頭	・4/11 県代表最終選抜会開催 ・奥出雲町で生産された「清隆福」号を県代表として決定（畜産技術センター飼養）
2 、 3 区	【2区：14～16 ヶ月齢の若雌】 【3区：17～19 ヶ月齢の若雄】 ○今後の生産を担う繁殖雌牛（最も改良が進んだ雌牛）	各 1 頭	・各地区で候補牛を選定中 ・県代表最終選抜会（7月）には、各地区（和牛改良組合）単位で1～2頭の出品を予定
4 区	【繁殖雌牛群】 ○母牛、祖母牛も県内生まれの雌牛で3産以上、3頭を1組 ○3頭の斉一性を評価	3 頭 1 組	・R3 11/25 代表地区決定選抜会で温泉津町和牛改良組合に決定
5 区	【高登録群】 ○母－娘－孫娘の直系3代3頭の雌牛を1組として出品 ○母<娘<孫娘と改良が進んでいることを評価	3 頭 1 組	・奥出雲町、雲南市、温泉津町で候補牛各1セット（3頭）を選定 ・県代表最終選抜会（7月）で決定
特 別 区	【高校及び農業大学校】 ○担い手育成を目的とし、出品牛と取組発表を総合的に評価	1 頭	・候補牛 出雲農林高1頭、矢上高1頭、農大3頭
6 区	【総合評価群（種牛群）】 ○地域の中核となる種雄牛の種牛能力と産肉能力を総合的に評価 ○17～24 ヶ月の繁殖雌牛4頭を1組として出品 ○4頭の斉一性を評価	4 頭 1 組	・（条件）育種組合からの出品（県内2組合：仁多、飯石） <現在の候補牛絞り込み状況> ・飯石：4/25 吉田集畜場 8頭 → 6頭 ・仁多：4/26 仁多集畜場 9頭 → 6頭 ※県代表選抜会（7月）で地区決定
【肉牛の部】			
6 区	【総合評価群（肉牛群）】 ○24 ヶ月の肥育牛を3頭1組 ○3頭の肉質をトータルで評価	3 頭 1 組	・4月：候補牛調査 ※雲南地区（5農場）は4/20,21に実施（和泉牧場、中国牧場、仁多肥育C、吉田肥育C、渡部牧場） ・5月：10～12日に生体確認・選定 ※出品希望者を交えて開催→調査結果から一次選抜→説明会を開催（5/25） ・7月：候補牛本部巡回調査 ・8月：生体確認・選定 ※出品希望者を交えて開催→調査結果から最終選抜→説明会を開催（8/23）
7 区	【脂肪の質評価群】 ○脂肪の質の改良を評価 ○24 ヶ月の肥育牛を3頭1組品 ○3頭の脂肪の質をトータルで評価	3 頭 1 組	
8 区	【去勢肥育牛】 ○肥育技術の評価 ○24 ヶ月未満の肥育牛	1 頭	

＜今後の予定等＞

- R4. 7.13 県代表最終選抜会（種牛）※：中央市場
- 8.23 県代表選抜説明会（肉牛）
- 9.1 県代表激励会※：サンラポーむらくも
- 10.6～10 現地激励会※：全共（鹿児島）会場
- 10月 報告会※：県職員会館多目的ホール （※は、知事出席予定）